

2022年 月 日

基幹教育院長 殿

## 授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

（この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。）

私 九大 太郎 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

## 1. 申請者の情報

所属：	法	学部		学科/専攻	
氏名：	九大 太郎		学生番号：	1LA.....	
研究室名：	松井 研究室		指導（担当）教員氏名：	松井〇〇	
e-mailアドレス：	<a href="mailto:kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp">kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp</a>		電話番号：	080-.....	
障害のカテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> その				
障害名	視野狭窄(visual stenosis)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者手帳 <input checked="" type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input checked="" type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input type="checkbox"/> 一部の期間                      (      年 月      ~      年 月)				
e-ポートフォリオ による情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への 授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可                      ( <input type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

## 2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
ガイドヘルプを配置する	一人での教室移動が困難である。

3-1. 修学上の配慮の実施にあたっての確認事項

配慮の具体的な実施方法等を検討する建設的対話は本書面にて行います。必要な配慮が実施不可能または要検討となった場合などは、メールや電話、面談等により追加で建設的対話を行います。

・ 配慮実施にあたって、他学生への露見について

他学生に露見してほしくない  他学生に露見してもかまわない

・ 配慮実施にあたって、必要時のTA(ティーチング アシスタント)への情報共有

希望する  希望しない

・ 実施不可能または要検討となった場合に追加でおこなう建設的対話の、部局による調整

(調整を希望しない場合は、自身で教員へ連絡を取って調整してください。)

希望する  希望しない

・ 追加の建設的対話の際に、面談対応者またはコーディネーターの同席

希望する  希望しない

3-2. 修学上の必要な配慮および生じる困難

[※合理的配慮の考え方及び各障害種の特性、具体的な配慮内容例については、こちらをご参照ください。](#)

必要な配慮	修学上の困難	担当教員記入欄				備考 (要検討、実施不可能等の理由)
		実施可能	実施機会なし	要検討	実施不可能	
対面・オンライン共通						
1 講義資料をデータ化して配布する	①視覚的な情報を得ることが困難である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2 指示語を使用せずに具体名を用いる		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3 試験時間を延長する		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
対面						
4 最前列の座席を確保する	①に同じ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オンライン						
5		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※教員記入欄については記入しないこと

上記のとおり、確認いたしました。

別紙に記載の授業・試験について、ご高配のほど、よろしく願いたします。

なお、この学生については学期ごとの要望書の更新が

必要です  必要ありません

面談責任者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠雄

面談対応者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠実

基幹教育院長 殿

## 授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

（この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。）

私 九大 太郎 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

## 1. 申請者の情報

所属：	理	学部	数	学科	
氏名：	九大 太郎		学生番号：	ISC・・・	
研究室名：	鈴木 研究室		指導（担当）教員氏名：	鈴木〇〇	
e-mailアドレス：	<a href="mailto:kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp">kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp</a>		電話番号：	080・・・	
障害の 카테고리	<input type="checkbox"/> 視覚 <input checked="" type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> その他				
障害名	両感音性難聴(sensorineural deafness)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者手帳 <input checked="" type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input checked="" type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input type="checkbox"/> 一部の期間                      (    年 月    ~    年 月 )				
e-ポートフォリオによる情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可                      ( <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

## 2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音声情報を書面化する</li> <li>・ 筆談器具を設置する</li> <li>・ 災害用のフラッシュライトを設置する</li> </ul>	周囲の呼びかけや館内放送等のアナウンス等から情報を取得することが困難である。

3-1. 修学上の配慮の実施にあたっての確認事項

配慮の具体的な実施方法等を検討する建設的対話は本書面にて行います。必要な配慮が実施不可能または要検討となった場合などは、メールや電話、面談等により追加で建設的対話を行います。

・配慮実施にあたって、他学生への露見について

他学生に露見してほしくない  他学生に露見してもかまわない

・配慮実施にあたって、必要時のTA(ティーチング アシスタント)への情報共有

希望する  希望しない

・実施不可能または要検討となった場合に追加でおこなう建設的対話の、部局による調整

(調整を希望しない場合は、自身で教員へ連絡を取って調整してください。)

希望する  希望しない

・追加の建設的対話の際に、面談対応者またはコーディネーターの同席

希望する  希望しない

3-2. 修学上の必要な配慮および生じる困難

[※合理的配慮の考え方及び各障害種の特性、具体的な配慮内容例については、こちらをご参照ください。](#)

必要な配慮	修学上の困難	担当教員記入欄				備考 (要検討、実施不可能等の理由)
		実施可能	実施機会なし	要検討	実施不可能	
対面・オンライン共通						
1	重要情報(テストの日時・場所、レポートの提出期限・内容、その他各種変更内容)を視覚的に提示する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	視聴覚教材に、字幕を挿入する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	補聴援助システムの使用を許可する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	ノートテイカーの配置を許可する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
対面						
5	グループワーク時に配慮する(グループサイズを小さくする、グループ間の距離を確保する等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	② 多人数の声を聞き分けることが困難である。
オンライン						
6		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※教員記入欄については記入しないこと

上記のとおり、確認いたしました。

別紙に記載の授業・試験について、ご高配のほど、よろしくお願いたします。

なお、この学生については学期ごとの要望書の更新が

必要です  必要ありません

面談責任者 インクルージョン支援推進室 院 久瑠雄

面談対応者 インクルージョン支援推進室 院 久瑠実

2022年 月 日

基幹教育院長 殿

## 授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

(この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。)

私 九大 太郎 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

## 1. 申請者の情報

所属：	芸術工	学部	音響設計	コース	
氏名：	九大 太郎		学生番号：	IDS・・・	
研究室名：	山田 研究室		指導（担当）教員氏名：	山田〇〇	
e-mailアドレス：	<a href="mailto:kyudai.tro.000@s.kyushu-u.ac.jp">kyudai.tro.000@s.kyushu-u.ac.jp</a>		電話番号：	080-・・・	
障害のカテゴリー	<input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> その他				
障害名	脳性麻痺(Cerebral palsy)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者手帳 <input checked="" type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input checked="" type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input type="checkbox"/> 一部の期間 ( 年 月 ~ 年 月 )				
e-ポートフォリオによる情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ( <input checked="" type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

## 2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子が通ることのできる通路を確保する</li> <li>・食事や排泄の際に介助を行う</li> <li>・自筆が必要な書面への代筆を許可する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の使用により、移動や生活が困難である。</li> <li>・食事や排泄、書類作成等を一人で行うことが困難である。</li> </ul>

3-1. 修学上の配慮の実施にあたっての確認事項

配慮の具体的な実施方法等を検討する建設的対話は本書面にて行います。必要な配慮が実施不可能または要検討となった場合などは、メールや電話、面談等により追加で建設的対話を行います。

- ・配慮実施にあたって、他学生への露見について

他学生に露見してほしくない  他学生に露見してもかまわない

- ・配慮実施にあたって、必要時のTA(ティーチング アシスタント)への情報共有

希望する  希望しない

- ・実施不可能または要検討となった場合に追加でおこなう建設的対話の、部局による調整

(調整を希望しない場合は、自身で教員へ連絡を取って調整してください。)

希望する  希望しない

- ・追加の建設的対話の際に、面談対応者またはコーディネーターの同席

希望する  希望しない

3-2. 修学上の必要な配慮および生じる困難

[※合理的配慮の考え方及び各障害種の特性、具体的な配慮内容例については、こちらをご参照ください。](#)

必要な配慮	修学上の困難	担当教員記入欄				備考 (要検討、実施不可能等の理由)
		実施可能	実施機会なし	要検討	実施不可能	
対面・オンライン共通						
1		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
対面						
2	移動の負担が少ない教室に変更する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	移動しやすい座席を確保する					
4	授業で使用する教材や内容をデータで送付する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オンライン						
5		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※教員記入欄については記入しないこと

上記のとおり、確認いたしました。

別紙に記載の授業・試験について、ご高配のほど、よろしく願いいたします。

なお、この学生については学期ごとの要望書の更新が

必要です  必要ありません

面談責任者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠雄

面談対応者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠実

基幹教育院長 殿

## 授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

（この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。）

私 九大 太郎 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

## 1. 申請者の情報

所属：	教育	学部		学科/専攻	
氏名：	九大 太郎		学生番号：	1ED・・・・・・	
研究室名：	心理学 研究室		指導（担当）教員氏名：	高橋〇〇	
e-mailアドレス：	<a href="mailto:kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp">kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp</a>		電話番号：	080-・・・・	
障害の 카테고리	<input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 肢体 <input checked="" type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> その他				
障害名	潰瘍性大腸炎(ulcerative colitis)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者手帳 <input checked="" type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input checked="" type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input type="checkbox"/> 一部の期間 ( 年 月 ~ 年 月)				
e-ポートフォリオ による情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への 授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ( <input checked="" type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

## 2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
休養スペースを確保する	腹痛が頻繁に生じるため、休憩なしで長時間の活動が困難である。

3-1. 修学上の配慮の実施にあたっての確認事項

配慮の具体的な実施方法等を検討する建設的対話は本書面にて行います。必要な配慮が実施不可能または要検討となった場合などは、メールや電話、面談等により追加で建設的対話を行います。

・配慮実施にあたって、他学生への露見について

他学生に露見してほしくない  他学生に露見してもかまわない

・配慮実施にあたって、必要時のTA(ティーチング アシスタント)への情報共有

希望する  希望しない

・実施不可能または要検討となった場合に追加でおこなう建設的対話の、部局による調整

(調整を希望しない場合は、自身で教員へ連絡を取って調整してください。)

希望する  希望しない

・追加の建設的対話の際に、面談対応者またはコーディネーターの同席

希望する  希望しない

3-2. 修学上の必要な配慮および生じる困難

※合理的配慮の考え方及び各障害種の特性、具体的な配慮内容例については、こちらをご参照ください。

必要な配慮	修学上の困難	担当教員記入欄				備考 (要検討、実施不可能等の理由)
		実施可能	実施機会なし	要検討	実施不可能	
対面・オンライン共通						
1	体調不良時の途中退学や休憩を許可する (学生申し出時)	①慢性的な腹痛があるため、安定した授業への参加が困難である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	遅刻・欠席時の授業内容について、情報を提供する(授業情報の送付、進捗状況や重要情報に連絡、授業映像のオンデマンド配信等) (学生申し出時)	②入院や定期的な通院により、授業に出席できない可能性がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
対面						
3	出入り口に近い座席を確保する	①に同じ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オンライン						
4			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※教員記入欄については記入しないこと

上記のとおり、確認いたしました。

別紙に記載の授業・試験について、ご高配のほど、よろしくお願いたします。

なお、この学生については学期ごとの要望書の更新が

必要です  必要ありません

面談責任者 インクルージョン支援推進室 院 久瑠雄

面談対応者 インクルージョン支援推進室 院 久瑠実

基幹教育院長 殿

授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

（この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。）

私 九大 太郎 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

1. 申請者の情報

所属：	文	学部	人文	学科	
氏名：	九大 太郎		学生番号：	ILT・・・	
研究室名：	佐藤 研究室		指導（担当）教員氏名：	佐藤〇〇	
e-mailアドレス：	<a href="mailto:kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp">kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp</a>		電話番号：	080・・・	
障害の 카테고리	<input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input checked="" type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> その				
障害名	自閉スペクトラム症(Autism Spectrum Disorder)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者手帳 <input checked="" type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input checked="" type="checkbox"/> 一部の期間 (2022年4月 ~ 2022年9月)				
e-ポートフォリオ による情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への 授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ( <input checked="" type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
特になし	

3-1. 修学上の配慮の実施にあたっての確認事項

配慮の具体的な実施方法等を検討する建設的対話は本書面にて行います。必要な配慮が実施不可能または要検討となった場合などは、メールや電話、面談等により追加で建設的対話を行います。

・配慮実施にあたって、他学生への露見について

他学生に露見してほしくない  他学生に露見してもかまわない

・配慮実施にあたって、必要時のTA(ティーチング アシスタント)への情報共有

希望する  希望しない

・実施不可能または要検討となった場合に追加でおこなう建設的対話の、部局による調整

(調整を希望しない場合は、自身で教員へ連絡を取って調整してください。)

希望する  希望しない

・追加の建設的対話の際に、面談対応者またはコーディネーターの同席

希望する  希望しない

3-2. 修学上の必要な配慮および生じる困難

※合理的配慮の考え方及び各障害種の特性、具体的な配慮内容例については、こちらをご参照ください。

必要な配慮	修学上の困難	担当教員記入欄				
		実施可能	実施機会なし	要検討	実施不可能	備考 (要検討、実施不可能等の理由)
対面・オンライン共通						
1 重要情報(テストの日時・場所、レポートの提出期限・内容、その他各種変更内容)を視覚的に提示する	①口頭で提示された情報を保持することが困難である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2 グループワーク時に配慮する(グループサイズの調整、役割や発話順などのルールを定める等)	②複数人でのコミュニケーションの苦しさにより、グループワークが困難である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3 レポートの提出期限を延長する(学生申し出時)	③細部への強いこだわりにより、期限内に課題を遂行することが困難である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
対面						
4 試験の際、別室受験を許可する	④聴覚過敏により、周囲の雑音の中で集中して受講することが困難である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オンライン						
5		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※教員記入欄については記入しないこと

上記のとおり、確認いたしました。

別紙に記載の授業・試験について、ご高配のほど、よろしく願いいたします。

なお、この学生については学期ごとの要望書の更新が

必要です  必要ありません

面談責任者 インクルージョン支援推進室 院 久瑠雄

面談対応者 インクルージョン支援推進室 院 久瑠実

基幹教育院長 殿

## 授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

（この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。）

私 九大 太郎 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

## 1. 申請者の情報

所属：	農	学部	生物資源環境	学科	
氏名：	九大 太郎		学生番号：	IAG・・・・・・	
研究室名：	渡辺 研究室		指導（担当）教員氏名：	渡辺〇〇	
e-mailアドレス：	kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp		電話番号：	080-・・・	
障害の 카테고리	<input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input type="checkbox"/> 発達 <input checked="" type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> その他				
障害名	社交不安障害(Social Anxiety Disorder)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 障害者手帳 <input checked="" type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input checked="" type="checkbox"/> 一部の期間 (2022年4月 ~ 2022年9月)				
e-ポートフォリオによる情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への 授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ( <input checked="" type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

## 2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
休養スペースの確保	体調や気分が安定しないため、休憩なしで長時間の活動が困難である。

### 3-1. 修学上の配慮の実施にあたっての確認事項

配慮の具体的な実施方法等を検討する建設的対話は本書面にて行います。必要な配慮が実施不可能または要検討となった場合などは、メールや電話、面談等により追加で建設的対話を行います。

・配慮実施にあたって、他学生への露見について

✓他学生に露見してほしくない                      □他学生に露見してもかまわない

・配慮実施にあたって、必要時のTA(ティーチング アシスタント)への情報共有

✓希望する    □希望しない

・実施不可能または要検討となった場合に追加でおこなう建設的対話の、部局による調整

(調整を希望しない場合は、自身で教員へ連絡を取って調整してください。)

✓希望する    □希望しない

・追加の建設的対話の際に、面談対応者またはコーディネーターの同席

✓希望する    □希望しない

### 3-2. 修学上の必要な配慮および生じる困難

※合理的配慮の考え方及び各障害種の特性、具体的な配慮内容例については、こちらをご参照ください。

必要な配慮	修学上の困難	担当教員記入欄				備考 (要検討、実施不可能等の理由)
		実施可能	実施機会なし	要検討	実施不可能	
対面・オンライン共通						
1	小テストや試験を受けられなかった際に、レポート課題等の代替、または改めて別日程で試験を実施する (学生申し出時)	①体調に波があり、安定して授業に出席することが困難である。	□	□	□	□
2	遅刻・欠席時の授業内容について、情報を提供する(授業内容、配布資料、試験内容等の情報を連絡する) (学生申し出時)	①に同じ	□	□	□	□
対面						
3	オンラインでの受講を許可する	①に同じ	□	□	□	□
オンライン						
4			□	□	□	□

※教員記入欄については記入しないこと

上記のとおり、確認いたしました。

別紙に記載の授業・試験について、ご高配のほど、よろしく願いたします。

なお、この学生については学期ごとの要望書の更新が

✓必要です    □必要ありません

面談責任者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠雄

面談対応者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠実

基幹教育院長 殿

## 授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

（この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。）

私 九大 花子 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

## 1. 申請者の情報

所属：	共創	学部	共創	学科	
氏名：	九大 花子 ※通称名でも可		学生番号：	I SI . . . . .	
研究室名：	西村 研究室		指導（担当）教員氏名：	西村〇〇	
e-mailアドレス：	<a href="mailto:kyudai.hanako.000@s.kyushu-u.ac.jp">kyudai.hanako.000@s.kyushu-u.ac.jp</a>		電話番号：	080 - . . . .	
障害のカテゴリー	<input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 精神 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
障害名	性別違和(Gender dysphoria)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 障害者手帳 <input type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input checked="" type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input type="checkbox"/> 一部の期間 ( 年 月 ~ 年 月)				
e-ポートフォリオによる情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ( <input checked="" type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

## 2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
特になし	



基幹教育院長 殿

## 授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望書

（この要望書はプライバシーに配慮し、厳正な管理のもとに保管します。）

私 九大 太郎 は、授業・試験・生活等に関する合理的配慮要望について、下記のとおり、  
インクルージョン支援推進室と相談の上、作成いたしましたので、提出いたします。

## 1. 申請者の情報

所属：	工	学部	I	群	
氏名：	九大 太郎		学生番号：	ITE.....	
研究室名：	佐野 研究室		指導（担当）教員氏名：	佐野〇〇	
e-mailアドレス：	<a href="mailto:kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp">kyudai.taro.000@s.kyushu-u.ac.jp</a>		電話番号：	080-.....	
障害の 카테고리	<input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 病弱・虚弱 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 精神 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
障害名	多汗症(palmar hyperhidrosis)				
障害の根拠資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 障害者手帳 <input type="checkbox"/> 各種検査の結果 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の所見 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等の大学入学前の支援状況に関する資料				
申請期間	<input checked="" type="checkbox"/> 在学期間中すべて <input type="checkbox"/> 一部の期間 ( 年 月 ~ 年 月)				
e-ポートフォリオによる情報共有	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
上記連絡先への 授業担当教員からの連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ( <input checked="" type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> 電話 ) <input type="checkbox"/> 不可				

## 2. 生活上の必要な配慮および生じる困難

必要な配慮	生活上の困難
特になし	

3-1. 修学上の配慮の実施にあたっての確認事項

配慮の具体的な実施方法等を検討する建設的対話は本書面にて行います。必要な配慮が実施不可能または要検討となった場合などは、メールや電話、面談等により追加で建設的対話を行います。

・ 配慮実施にあたって、他学生への露見について

他学生に露見してほしくない                       他学生に露見してもかまわない

・ 配慮実施にあたって、必要時のTA(ティーチング アシスタント)への情報共有

希望する     希望しない

・ 実施不可能または要検討となった場合に追加でおこなう建設的対話の、部局による調整

(調整を希望しない場合は、自身で教員へ連絡を取って調整してください。)

希望する     希望しない

・ 追加の建設的対話の際に、面談対応者またはコーディネーターの同席

希望する     希望しない

3-2. 修学上の必要な配慮および生じる困難

[※合理的配慮の考え方及び各障害種の特性、具体的な配慮内容例については、こちらをご参照ください。](#)

必要な配慮	修学上の困難	担当教員記入欄				備考 (要検討、実施不可能等の理由)	
		実施可能	実施機会なし	要検討	実施不可能		
対面・オンライン共通							
1		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
対面							
2	授業資料をデータ化して配布する	①掌からの発汗を制御できないため、紙媒体の取り扱いが困難である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	試験の回答方法について配慮する(パソコンでの回答を許可する等)	①に同じ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オンライン							
4		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

※教員記入欄については記入しないこと

上記のとおり、確認いたしました。

別紙に記載の授業・試験について、ご高配のほど、よろしく願いいたします。

なお、この学生については学期ごとの要望書の更新が

必要です                       必要ありません

面談責任者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠雄

面談対応者      インクルージョン支援推進室      院 久瑠実